

ザ・シンポジウムみなと in 釧路 日本の食生活を支える東北海道と釧路港

「ザ・シンポジウムみなと」は、地域の発展の核となる港湾について、様々な立場から見た北海道港湾の将来の方向に関する意見を紹介していただき、道民の方々に港湾の重要性や必要性を理解していただくとともに、広く港湾をPRすることを目的として開催しています。

平成22年度は、国際バルク戦略港湾の指定に向けた取り組みを進めている釧路において、安全で安心な食の提供を図る食料供給基地としての東北海道役割、安価かつ安定的な飼料供給の拠点となるために釧路港が果たすべき役割などについて、市民の方々と共に考えていくための契機とするものです。

2010年**11月16日** (火)

13:30~17:00

釧路プリンスホテル2階「鶴の間」

釧路市幸町7丁目1番地 TEL 0154-31-1111

基調講演

日本の食を支える東北海道の重要性と今後の釧路港が果たすべき役割

小磯 修二 氏 釧路公立大学学長

報告

「国際バルク戦略港湾」指定に向けた釧路港の取り組み

小松 正明 氏 釧路市副市長

パネルディスカッション

コーディネーター 小磯 修二 氏 (同前)

パネリスト 柴田 達夫 氏 北海道釧路総合振興局長

蝦名 大也 氏 釧路市長

瀧澤 義一 氏 釧路地区酪農対策協議会委員長

八高 修 氏 全国農業協同組合連合会畜産生産部航運課長

金子ゆかり 氏 (社)北海道建築士会釧路支部情報委員長

入場
無料

主催：ザ・シンポジウムみなと実行委員会

(北海道経済連合会、(社)北海道商工会議所連合会、北海道港湾協会、(社)寒地港湾技術研究センター、(財)港湾空港建設技術サービスセンター、北海道、北海道開発局)

問い合わせ先

「ザ・シンポジウムみなと実行委員会」事務局
TEL 011-747-1688

パネル展を同時開催

釧路プリンスホテル2階ロビー
主催：NPO法人北海道みなとの文化振興機構